



こうべ子どもにこにこ会ニュース

巻頭言 ～15周年に寄せて～

こうべ子どもにこにこ会 運営委員長 酒井 滋子

r こうべ子どもにこにこ会は 2002 年の設立から、今年で 15 周年を迎えました。ここまで来ることができたのも、にこにこ会に関わってくださった全ての皆様のおかげです。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。

今のにこにこ会は、設立当初から実施している放課後日本語・教科学習支援教室とスペイン語母語教室を柱に、学校や教育委員会と連携して地域の小中学校で校内日本語教室や学習会を実施しており、常時、5 つの教室を行っています。学習の場としてだけでなく、子どもたちが自分らしくいられる居場所としての役割も大切にしながら活動を続けています。また、子どもたちが暮らす地域での交流や多文化理解を深めるため、ご家族の協力を得て、多文化フェスティバル深江にも毎年参加、子どもたちが自分のルーツを見つめ、いつもとは違った経験を通じて一歩成長するきっかけとなっています。

今年度は、本庄中学校区の区域別人権研修で先生方と共に日本語能力測定法について学ぶ研修会を実施することができました。区域別研修を協働で行うのは、2011 年度に続き 2 回目です。このように、行政・学校と地域の支援団体が子どもたちのために連携して支援にあたることができているのは全国的に見ても珍しく、徐々にではあれ、子どもたちにとって良い環境が作られつつあることは喜ばしいことだと思います。

にこにこ会に通う子どもたちにも少しずつ変化が見られるようになりました。中学校を卒業して高校に進学してからも、人生の目標を見つけてそのために頑張ることができる子どもたちが増えてきたのは、本当に嬉しいことです。

15 年の間に子どもたちを取り巻く環境は良くも悪くも少しずつ変化しています。明らかなのは、これからも日本で暮らす多様な文化や社会背景を持った子ども

たちは増えていき、その背景はますます多様化するであろうということです。

2015 年に日本国内で生まれた赤ちゃんのうち、両親またはどちらかの親が外国人である子どもは 30 人に 1 人に達しています。単純に言うと、クラスに 1 人は外国ルーツの子どもがいることになります。にこにこ会に通う子どもも日本生まれや小さい頃に来日した子どもが少なくありません。

日本の子どもの貧困率の高さが話題となって久しいですが、外国につながる子どもたちの生活環境も、恵まれたものであるとは限りません。外国につながる子どもたちが抱える課題は、言葉や文化の違いだけでなく生活環境に起因する部分も少なくないと考えられます。双方が重なり合って子どもたちに影響を与えていることを改めて認識する必要があると思います。

例えば、外国につながる子どもたちの言語能力の不足は、親の労働環境などの影響により、母語においても日本語においても単語や短文レベルのパターン化された日常的な会話にしか触れる機会がなく、複雑な文構造の文や、事象や感情についての細かい説明を聞いたり話したりする機会が乏しいことによって引き起こされると考えられます。その結果、語彙が不足し、言葉の理解のレベルも深まらないため、深い理解を必要とする学習概念が定着しづらくなります。さらに、言葉のイメージを広げて考えることができない、すなわち「イメージする力」が弱いために、モノをシンボルに置き換える作業、すなわち抽象化していく力が弱くなります。

子どもたちが早い段階で挑戦する抽象化は「時間」の概念ではないでしょうか。場所と違って目に見えないため、時間軸を捉えることは、言語能力が不足している子どもにとって初期の関門です。時間軸が理解できないと、順序立てた論理的な思考というものも苦手

になり、順を追ってまとめるという作業も難しくなると考えられます。

イメージ化する力が弱い子どもは、自分を客観的に捉えることができないために周りや他者への関心が薄くなるということも起こりえます。自分を客観視して抽象思考を深め、将来の自分をイメージすることが学習への意欲を高めることになるのですが、それができないため、意欲を失った状態に陥る恐れもあります。

また、子どもの学びにおいては過去の体験やすでに持っている知識が中心的役割を果たすと言われますが、この点でも、子どもたちの生活習慣、実体験や読書習慣が豊富かどうか大きなカギを握ります。

これらは、外国につながる子どもに特有の課題ではなく、日本語母語話者の子どもにも起こりうる課題です。ますます身近に増えていくであろう外国につながる子どもたちを見るときに生活環境や発達段階といった視点を忘れず、日本の子どもと共通する事情も理解して、支援に生かしていくことができればと考えています。

にこにこ会は、これからも、子どもたちがありのままの自分でいられる居場所として、子どもたちの学びを、そして育ちを支えていきたいと思えます。皆さまには、これまで同様、引き続き温かいご理解とご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

活動レポート

放課後日本語・教科学習支援教室の取り組み



こうべ子どもにこにこ会では毎週木曜日と土曜日の夕方に本庄地域福祉センターにおいて小学生、中学生生徒とボランティアが集まって学習教室を実施しています。子どもとボランティアがマンツーマンで学校の宿題や受験対策の勉強、日本語の学習などを行っています。普段の活動以外にも年に数回イベントを行い、地域との繋がり、子どもの居場所づくりや子どもたちが日本文化に触れる機会づくりなどに取り組んでいます。

(右) 放課後学習支援教室の様子

(左下) ボランティア研修会の様子

定期的にボランティア同士での意見交換や講師を招いての研修会などを行っています。

(右下) 年末のにこにこパーティの様子

勉強以外にも子どもたちが楽しめる場やボランティアと保護者が顔を合わせられる機会にもなっています。





校内日本語教室ニュース



本庄小学校・東灘小学校で

校内日本語教室を実施しています。

〈2016 年度学習発表会〉

校内日本語教室では毎年、年度末に学習発表会を行っています。今年で3年目になりますが、年々子ども達に自主性、積極性が見られるようになってきました。聴衆を意識したテーマ決めや発表の仕方を工夫する子どもも出てきました。「じゅげむ」の劇に挑戦したグループもあり、皆生き生きと発表しました。校長先生、教頭先生、担任の先生、市教委の先生にも見ていただき、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。この一年の良い締めくくりとなり次回の発表に向けて、皆張り切っています。



〈2017 年度活動の様子〉

DLA の実施

DLA とは「外国人児童のための JSL（第二言語としての日本語）対話型アセスメント」のことです。校内日本語教室では 2016 年度より、この DLA を本格的に実施しています。子どもと講師が一対一で対話しながら語彙力、話す力、書く力、聴く力を確かめていきます。DLA を行うことで、子ども達の日本語能力を客観的に把握し、指導に生かすことができます。





掲示板



◎ 会員になって私たちの活動を
支えてください。 ◎

*正会員【年会費 5000円】 個人
総会での議決権がある会員です。

*サポーター会員【年会費 10000円】
個人10人以上・法人100人以上
経済的な支援を頂く賛助会員です。

※寄付も大歓迎です♪

郵便振替 00900-4-251298
こうべ子どもにこにこ会
(同封の振込用紙をご利用ください)

★会員の皆さま、ご寄付くださった皆さま、ご支援ありがとうございます！！

皆さまのご支援により、にこにこ会の活動は成り立っています。

今後ともご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

なお、備品、絵本等も有志の皆さんからいただいています。厚く御礼申し上げます。

<正会員・サポーター会員の皆様> (順不同・敬称略)


長嶋昭親 延原臣二 北村広美 大岡栄美 乾美紀 田中香織 酒井滋子 武田文

橘直人 中畠孝幸 波多野ファミリースクール 松田陽子 山口一史 江波戸美恵子 横山文夫

★2017年度に助成・ご協力いただいた団体 ありがとうございます！！

(公財)兵庫県国際交流協会、ひょうごボランティア基金、(公財)コープともびボランティア振興財団、
親切会 関西支部、神戸キワニスクラブ

★近畿労働金庫より 2016年度 近畿ろうきん NPO アワード 奨励賞をいただきました。

◎  日本語・教科支援ボランティア募集 ◎

放課後教室のボランティアが大変不足しています！

それぞれの子どもの学習能力やニーズに対応し、主に日本語(国語)・数学(算数)・
英語の学習を1対1でサポートしています。原則として日本語でサポートを行います
ので、外国語能力・経験等は不問です。やる気のある方歓迎です。


☆活動時間：木・土 16:00～18:00 ☆活動場所：本庄地域福祉センター

※ボランティア オリエンテーション(要予約)に参加してみませんか？

オリエンテーション担当 松下 までお気軽にお問い合わせください。

問合せ先：078-453-7440

◎ Email: kobekodomo_nikonikokai@yahoo.co.jp ◎



こうべ子どもにこにこ会

〒658-0022 神戸市東灘区深江南町4-12-20-201

TEL・FAX 078-453-7440

Email kobekodomo_nikonikokai@yahoo.co.jp

URL <http://nikoniko.qee.jp/> (☞「こうべ子どもにこにこ会」で検索！)

